健康福祉局 資料 No. 4 令和7年4月18日 課 名 健康福祉局医療機能強化推進課

担当者 課長 石村

内線 3086

「高度医療・人材育成拠点」の整備に向けた取組状況について

1 要旨・目的

全国トップレベルの高度医療の提供や医療人材の育成等の機能を持つ「高度医療・人材育成拠点」(新病院)の整備に向け、令和5年9月に策定した「高度医療・人材育成拠点基本計画」に基づく新病院の医療機能や施設整備等に関する取組状況等について報告する。

2 現状・背景

- (1) 高齢化に伴って、医療ニーズが高まる一方で、労働力人口が減少し、医療を支える人的資源が縮小するとともに、多数の症例や研修体制が充実している大都市圏の病院に若手医師や研修医の集中が加速することで、県内の医師不足が顕在化することが見込まれる。
- (2) 中山間地域においては、地方の基幹病院の医師不足により、サービス供給停止・縮小を余儀なくされ、都市部に比べてより速く、医療基盤の維持が困難になることが予想される。

【新病院開院までの流れ】 ※ スケジュールは現時点の想定

拠点ビジョン \rightarrow 基本構想 \rightarrow 基本計画 \rightarrow <u>基本設計</u> \rightarrow 実施設計 \rightarrow 建設工事 \rightarrow 開院 2022年3月 2022年11月 2023年9月 2024~2026年 2026~2030年 2030年

3 概要

(1) 対象者

県民、医療関係者等

(2) 実施内容(取組状況)

ア 会議等

(ア) これまでの取組

a 地方独立行政法人広島県立病院機構評価委員会

地方独立行政法人法及び地方独立行政法人広島県立病院機構評価委員会条例の規定により、地方独立行政法人広島県立病院機構評価委員会(以下「評価委員会」という。)の意見を聴くことが求められているため、中期計画(案)等について、評価委員会から意見を聴取した。

【構成員】 枝広 直幹 (福山市長)、

大石 佳能子(株式会社メディヴァ代表取締役社長)、

木倉 敬之 (全国健康保険協会理事)、

平谷 優子 (ひかり総合法律事務所弁護士)、

松田 淳 (KPMG ヘルスケアジャパン株式会社代表取締役)、

◎松村 誠 (広島県医師会会長)、山本 恭子 (広島県看護協会会長)

※◎は評価委員会委員長

【日時】第5回会議(令和7年3月27日(木)開催)

【主な議題】・地方独立行政法人の中期計画 (案)、年度計画 (案) について

【主な意見】

区分	内容
中期計画案	・意見なし
年度計画案	 ○使命・役割 ・令和 11 年度のゴールに向けてそれぞれの年度でどうなっていくのか、来年度はそういったところが見えるようにお示しいただきたい。 ○地域包括ケア ・県立安芸津病院は、竹原地区の救急も受けなければならない中で、地域包括ケア、中山間地域の県立病院としてそのモデルを示していくということが大事だと考える。備北メディカルネットワークのような地域医療連携推進法人についても検討する必要があるのではないか。 ○医療機能・病院機能 ・医師のタスクシフト、シェアを進めていく上で特定行為看護師やナースプラクティショナーの育成が必要であるので、計画的に進めていただきたい。 ・がん医療の拠点を目指すということだが、HIPRACの共同利用を広島市の基幹病院とこの5年間で進めていかなければならない。 ○運営・経営 ・統合予定の中電病院始め、その他の基幹病院との連携を進めていただきたい。この5年間で県立広島病院を中心に連携し、新病院に機能を集め、そこで高度医療を学び、地域を支援していくという発想に基づいたチーム作りを今の段階から進めていくべきではないか。 ・バイオシミラー、ジェネリック医薬品の活用や、フォーミュラリーの作成について、初年度から検討が必要。 ○その他 ・視察回数や訪問回数が指標として大事なのではなく、その活動によって、どのような成果や課題が見えてきたのかが大事である。

【意見書】中期計画(案)について、案のとおり認可することが適当であると認める旨、 意見書を評価委員会としてとりまとめ、広島県知事へ提出された。

b 新病院開設準備委員会

新病院の開院に向けて、高度医療・人材育成拠点基本計画を具体化するため、地方独立 行政法人の中期計画(案)等について協議を行った。

【構成員】県立広島病院、JR 広島病院、中電病院、広島がん高精度放射線治療センター、 広島大学病院、府中市、安芸太田町、広島市、広島県

【開催日】第6回委員会(令和7年3月21日(金)開催)

【主な議題】・地方独立行政法人の中期計画(案)、年度計画(案)について 【主な意見】

区 分	内 容	
中期計画案	・意見なし	
年度計画案	・経営に関する指標については、病床稼働率以外の指標についても 検討してはどうか。	
医師等確保	・新病院だけに人材が集中することがないよう、周辺医療機関との 丁寧な調整が必要である。・医師配置検討委員会の設置により、医師不足の地域や状況を把握 し、適切な医師派遣に繋げられるようになるのは良いことである。	
医療機関間の役割 分担・連携	・新病院と大学病院との間で、医師派遣、先進医療等の役割分担・連 携の在り方について更なる検討が必要ではないか。	
病院経営	・診療経費を下げるため、県内の医療機関での医薬材料の共同購入等を積極的に検討するべきである。・人材確保は人件費とあわせて考えることが重要である。他方、経営のために医療人材の自己研鑽等が犠牲にならぬようにする必要がある。	

第5回 地方独立行政法人広島県立病院機構評価委員会における意見を踏まえた中期計画(案)について、全構成員から異議なしの回答を得た。

【開催日】第7回委員会(令和7年3月28日(金)~3月31日(月)書面開催)

【議 題】・地方独立行政法人の中期計画(案)について

【主な意見】特になし

c 広島県医療対策協議会

高度医療・人材育成拠点基本計画に基づき、県や大学といった人事権者間で医師の配置・ 調整を行う「医師配置検討委員会」を設置することが了承された。

【開催日】第2回協議会(令和7年3月4日(火)開催)

【議 題】広島県医療対策協議会ワーキンググループ会議の変更について 等

【主な意見】

区 分	内容
「医師配置検討委 員会」の設置	・大学医局が人事を行うにあたり、委員会と調整・情報共有して医師を配置する仕組みには賛成である。・大学医局側には自治医科大学医師の配置の情報があまり共有されていなかったので、委員会の運営を通じて情報を共有して透明化を図るのは良いことである。

(イ) 今後実施するもの

a 県民公開セミナー

令和7年7月6日開催 高度医療・人材育成拠点(新病院)県民公開セミナーについて「医療DX」をテーマとして開催する。

【日時】令和7年7月6日(日)13時~16時開催予定

【会場】広島県医師会館ホール(広島市東区二葉の里3丁目2番3号)

【内容】 ※ Web 視聴可(YouTube 配信)

テーマ	医療DX
県の取組説明	渡部 滋(広島県健康福祉局 医療機能強化担当部長)
基調講演	板本 敏行 (県立広島病院 院長)
講演	藤川 光一 (広島県医師会 常任理事) 坂本 友禎 (広島市民病院 情報・DX戦略担当) 檜垣 徹 (広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授) 長 英一郎 (東日本税理士法人 所長)
パネルディス カッション	総合司会 : 秀 道広(広島市立病院機構 理事長) パネリスト:各講演者

※敬称略

【申込方法】(会場参加のみ、Web 視聴は申込不要)

県ホームページ (県民公開セミナー) 掲載の申込フォーム又はFAXから申込みが可能。 参加申し込みと合わせて質問・意見を受け付ける。

イ 地方独立行政法人広島県立病院機構の取組

(ア) 県立二葉の里病院の西側土地の活用

県立二葉の里病院の受診者、面会者等の利便性の向上を図るとともに、一般利用を認め、 収入の確保を図るため、新病院建設着工までの間、建設予定地(東区二葉の里)の一部を駐車場用地として活用する。

【貸付対象地】県立二葉の里病院の西側約 10,000 m²

【貸付期間】契約締結日から

令和9年3月31日まで(予定)

【選定方法】公募型プロポーザル

【スケジュール】・5月中に法人のホームページにて 公告予定。

・必要な手続き(事業者の選定等)を行った上で、活用を開始する。

(イ) クラウドファンディングによる県立広島病院 DMAT カーの整備

県立広島病院のDMATカーは、導入から 10 年を迎え、老朽化が進んでいることから、クラウドファンディングの仕組みを活用し、更新(整備)を行う。

【ねらい】県立広島病院が担っている基幹災害拠点病院や3次救急医療機能に対する県民の理解を得てDMATカーを更新(整備)する。あわせて、地方独立行政法人が広報・マーケティング活動を行う上で必要となる民間企業ベースのノウハウの習得につなげる。

【選定方法】公募型プロポーザル

支援事業者への手数料については成功報酬型とする。

【実施方式】オール・オア・ナッシング方式

(目標金額を達成した場合のみ、寄付金を受け取る)

【目標金額】27,500千円



【スケジュール】・5月中に法人のホームページにて公告予定。

・必要な手続き(支援事業者の選定等)を行った上で、寄付募集を開始する。

(参考) 県立広島病院のDMATカー





(3) 予算額(一部国庫)

令和7年度当初予算額 67,073,308千円(債務負担行為額 1,249,000千円)

(4) その他

高度医療・人材育成拠点の整備について(広島県 HP)

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/276/koudoiryou-jinzaiikuseikyoten.html

(※高度医療・人材育成拠点基本計画や基本構想、各種会議資料などを掲載)



地方独立行政法人広島県立病院機構について(法人 HP)

https://hpho.jp/

(※機構概要、病院紹介などを掲載)

